

TOPICS

8/5 大学院生のための 学会発表セミナー2024を開催

▼詳細は
こちらから



学会発表の経験がない、または少ない大学院生を主な対象に、学会発表において留意が必要な点やプレゼンテーションのコツについて学ぶことを目的として、今年度初めて開催しました。このセミナーはオンラインで実施されましたが、幸町キャンパスと林町キャンパスにそれぞれ1カ所の視聴拠点を設け、大学院生だけでなく学部生や教職員も交えて、互いの顔が見える環境での受講となりました。

8/6 留学生センター修了式を実施

▶詳細は
こちらから



今回の修了式では、15名のさめきプログラムの留学生と、3名の日本語・日本文化研修留学生が半年～1年間学んできた日本語で立派に発表し、また、一生懸命練習した2つの日本語の歌を披露してくれました♪ 日本人学生や他の留学生もたくさん参加していただき、修了式が終わった後も長時間にわたり、会場がにぎわっていました。みなさん本当におめでとうございます！

8/9 芸術未来研究場せとうち 開所式を開催

▶詳細は
こちらから



瀬戸内エリアの地域型研究拠点として、新たに完成した「芸術未来研究場せとうち」。文部科学省から「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」の支援を受けて整備したもので、同施設を活用し、東京藝術大学と連携(地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS))して、アートと科学技術による「心の豊かさ」を根幹としたイノベーション創出と、地域に根差した課題解決の広域展開により、瀬戸内の様々な課題解決に取り組んでいきます。

8/14 さめき高松まつりに 『かだい病院連』として参加

▶詳細は
こちらから



第57回さめき高松まつり総おどりに、香川大学医学部・附属病院の構成員たちが『かだい病院連』として初めて参加しました。医学部長、病院長をはじめ、医師、看護師から事務職員、そして学生の有志、教職員の家族に至るまで総勢90名が参加。振付とTシャツのデザインは当院の職員が考案し、Tシャツには、当院のマスコットキャラクターである「くーちゃん」を入れました。19時でも30度を超える猛暑の中、力いっぱい踊りきった達成感に、しばし酔いしれました。

カダイジン出演者募集中 (香川大学生・教員・職員・卒業生 対象)

香川大学のまだ知られていない凄い人を取り上げる企画で、「立候補」と「推薦」で募集しております。是非ご応募ください！

- 学内の方はこちらから応募できます (選考あり)
https://forms.office.com/r/CMd3jyTnzW
- 学外の方はこちらのメールから応募できます (選考あり)
kouhougakuseistaff-h@kagawa-u.ac.jp

- メール記載事項
・連絡先
・氏名
・アピールポイント
(写真・動画などを含む)



今までの
カダイジンの
紹介はこちら

●あなたのご意見をお聞かせください！

「KADAIGEST」では、本紙に関するアンケートを行っています。ご回答いただいた方の中から抽選で2名様に香川大学オリジナルグッズをプレゼントします。香川大学に関する話題や発信してほしいこと、ご意見など何でもお寄せください。

こちらの QR コード
からアンケートにア
クセスできます。
※締切
令和6年11月30日



香川大学

KADAIGEST
2024年9月発行

香川大学広報室
kouhou-h@kagawa-u.ac.jp

香川大学HP
https://www.kagawa-u.ac.jp/



香川大学

KADAIGEST 9

2024

広報紙「カダイジェスト」



香川大学創造工学部 建築同好会

学外の建築コンペにも参加しています

これを皆さんが読んでいるのは、夏休み明けでしょうか？創造工学部 建築・都市環境コースの1年生は製図の授業が始まり、2年生は、「子育て支援センター」の設計にCADソフトを使い始めた頃かと思います。慣れない作業に戸惑っている人も多いかもしれません。そんな時、私たち建築同好会なら力になれるかもしれません。

ども！建築同好会代表の田川蒼真です。今回は建築同好会の紹介をさせて頂きたいと思ひます。徹夜で完成させた設計課題。科目数の多いテスト。毎週のように次から次へと課される実験レポート、レポート、レポート！振り返ってみると、どれも自分一人ではやりきれ

なかったのではないかなと思ひています。建築同好会は、林町キャンパスに部室を持っています。部員なら誰でも自由に使えるため、毎日のように集まって設計課題やレポートに取り組んでいます。一緒に乗り越えていける仲間がいることはとても心強いです。

また、建築同好会のメンバーで学外の建築コンペにも参加しています。そのために、課題で与えられた実際の土地を愛知県まで見に行きました。コロナ禍により、外に行く活動が止まっていた時期もありますが、今後は再開させていきたいと考えています。ぜひ、建築同好会で私たちと一緒に活動しましょう！

1①木の家の設計コンペ2023に提出した模型作品③多くのメンバーでにぎやかな部室④昨年の公共建築学生チャレンジコンペに提出したプレゼンボード⑤部室には先輩方の模型もたくさん！参考になります！⑥先輩方の寄付による蔵書も充実⑦コンペの下見ついでに訪れた愛知県の豊田市美術館入り口前で「はいチーズ」

活動場所 / 香川大学創造工学部
林町キャンパス 学生プロジェクト
実験棟
活動時間 / 水曜日・金曜日
部員数 / 65名
HP・SNS / 特になし
連絡方法(連絡先) /
s22t132@kagawa-u.ac.jp (田川)

サークル紹介者

創造工学部 3年
田川 蒼真
Tagawa Soma



広島県立
尾道北高校
出身



魚を見たり、触れたり自由に楽しむ来場者

VOICE 魚っち! 知ろう、守ろう、香川のさかなが見られる移動水族館 Try! 魚っち

知ろう、守ろう、香川の水族が見られる移動水族展示企画「Try! 魚っち」は、香川大学の学部学生と大学院生によって、香川に生息する水族だけを展示する地域密着型水族展示企画を行っています。展示している生き物は、すべて自分たちの手で採集したもので、購入品ではないこと、特別な許可を得て採集している生き物もあるため、ここでしか見られない生き物を展示していることが強みです。地元香川の自然環境、生物多様性、農業や河川政策に目を向けるきっかけになって欲しいという思いで活動しています。

先日、本団体では高松桜井高校で展示を行いました。初のイベントだったため、生き物の採集、説明パネルの作成、水槽の準備片付けなど様々な場面で苦労してしまいましたが、これから試行錯誤しながら、より顧客満足度の高いイベントを行っていきたくと思っています。イベント自体はたくさんの方が来場してくださり、展示やクイズを通して楽しみながら自然について学ぶ姿が印象的でした。そして今回の展示では掲示物のデザインにこだわり、おしゃれさを意識して若者

受けを狙ってみました。見やすくおしゃれな掲示物にした甲斐もあり、掲示物を見てくれる方や写真を撮ってくれる方が多くいて嬉しかったです。集客や高い満足度を得るためにも、ターゲットやイベント時期などを考慮して掲示物のデザインやイベント内容を工夫していけたらいいなと思っています。

本団体では生き物を取り扱うため、その適切な管理が求められます。香川県希少野生生物保護推進員、その他専門的な知識を持つ大学院生の指導の下、スタッフ全員が適切な管理方法や生物について作業を通して学んでいます。スタッフ同士仲が良かったため、情報の共有や影響力のあるイベントにするにはどうすればよいのかなどの意見交換も活発に行っています。私たちの活動を通して、多くの方に自然環境について関心を持ってもらい自然環境保全に努めてもらえるといいなと思います。

本団体は複数の学部の学生によって構成されているため、分業による作業の効率化を行っており、現在は創造工学部の学生が展示魚認識AIアプリの開



創造工学部の学生が作成したポスター

発に挑戦しています。その他、丸亀町商店街やミライエでのイベントも計画しており、今後も精力的に活動を行っていく予定です。



経済学部 2年 仁井本 麻湖 Niimoto Mako 香川県立高松桜井高等学校出身

こんな魚知っていますか?



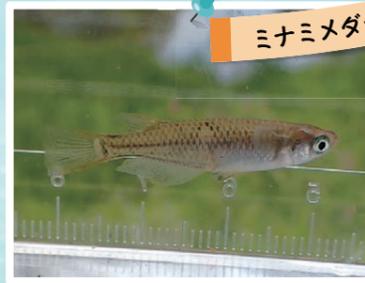
カワバタモロコ

香川県では絶滅危惧種として登録されている



オヤユラミ

えらぶたの後方にある目玉のような模様が特徴



ミニメダカ

おちょぼ口がかわいい



シマヒシノボリ

関西で多く生息



シンプルで見やすい展示物で生物多様性の重要性を伝える



難易度の高いクイズに頭を抱える来場者



水槽のなかにいる生き物をのぞき込む来場者



天敵アメリカザリガニとのふれあい体験

2024 9.7 SATURDAY 高松桜井高校文化祭での展示の様子



イラストを交えたオリジナルの展示物(手書き)

展示までの準備活動

調査

絶滅の恐れが高い魚類の多くは淡水魚です



水質調査と保護している生き物の調査の様子

採集

希少野生生物保護推進員の指導のもと...



調査地で展示用の生物を採集するスタッフ